

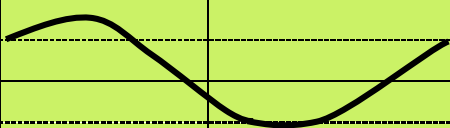
第2章 キャリアデザインを描こう

※ P6～P12のシートは「教育ネットひむか」からダウンロードできます。

1 自分のキャリアを振り返る

自分のキャリアデザインを描く前に、下の表を記入し自分自身の教職員としての足跡を振り返ってみましょう。

記入例

学校	〇〇中 (〇年間勤務)	□□中 (□年間勤務)						
仕事等の 満足度								
主な仕事	<ul style="list-style-type: none"> 研究班長 清掃指導担当 	<ul style="list-style-type: none"> 3年学級担任 学年生徒指導担当 生徒会担当 						
特別な思い出	<ul style="list-style-type: none"> 研究公開 	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎大学派遣研修 						
身に付けた力	<ul style="list-style-type: none"> 研究の進め方 	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導 組織的な生徒指導 生徒の主体的な活動の在り方 						
ライフプラン	<ul style="list-style-type: none"> 子ども誕生 	<ul style="list-style-type: none"> 家を建てる 						

2 キャリアの方向性について考える

3 ページの3つの質問を基に、自分のキャリアの方向性について考えてみましょう。

(1) 自分は教職員として何が得意か

次の資質・能力を自信の大きさ（横軸）と活用の大きさ（縦軸）を基に右の表に番号を記入してみましょう。そして、自分の強みと弱みを分析してみましょう。教職員評価制度の職務行動評価で分析することもできます。

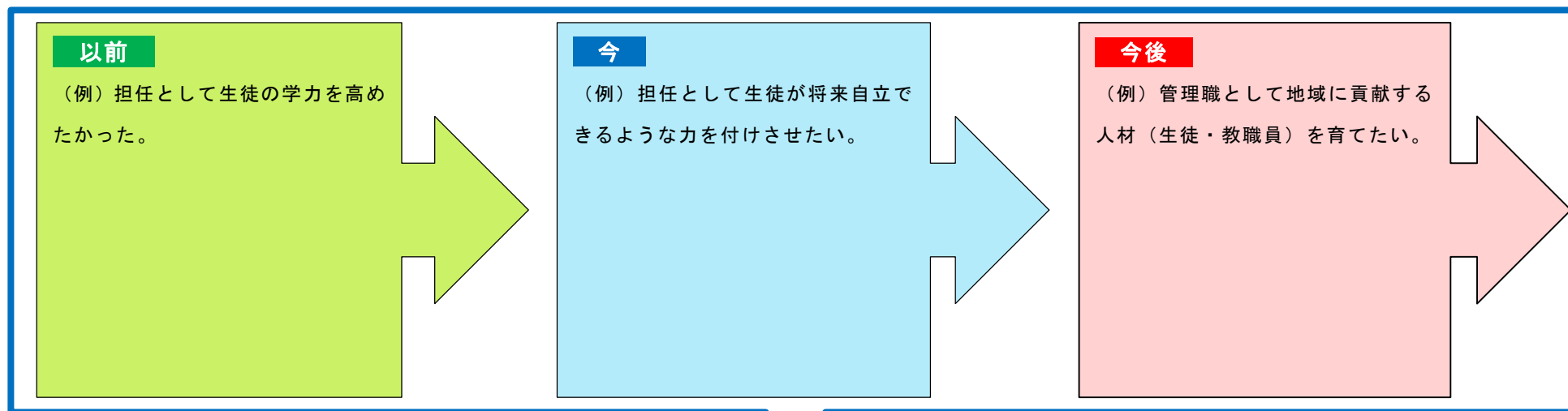
【資質・能力】

- 共通
 - ① 人材育成力
 - ② 外部折衝力
- 教諭・指導教諭・主幹教諭・養護教諭・栄養教諭
 - ③ 児童生徒とのコミュニケーション力
 - ④ 児童生徒理解力
 - ⑤ 組織貢献力
 - ⑥ 校務分掌等における創造的企画力(企画立案力)
- 教諭・指導教諭・主幹教諭
 - ⑦ 授業企画力
 - ⑧ 授業実践力
 - ⑨ 授業評価・改善力
 - ⑩ 児童生徒指導力
- 養護教諭
 - ⑪ 保健室経営力
 - ⑫ 健康診断・健康相談推進力
 - ⑬ 学校環境衛生管理力
 - ⑭ 保健指導力
 - ⑮ 健康相談
- 栄養教諭
 - ⑯ 給食管理力
 - ⑰ 栄養管理力
 - ⑱ 衛生管理力
 - ⑲ 物資管理力
 - ⑳ 食に関する指導力
- 管理職
 - ㉑ 管理職における創造的企画力
 - ㉒ リーダーシップ
 - ㉓ 管理運営力

※ 上記の資質・能力以外でも構いません。

(2) 自分は教職員として何をやりたいのか

自分が教職員としてやりたい（やりたかった）ことを、以前、今、今後で分けて記入してみましょう。以前については、採用1年目の時、5年目の時など、経験年数に応じて細かく分けても構いません。記入後、変わらないことや変わってきたことを分析してみましょう。



変わらないこと

（例）やりたいこととして、子どもに力を付けさせることは変わらない。

変わってきたこと

（例）生徒に必要な力を広くとらえられるようになった。子どもを立派に育てるだけでなく、教職員にも目を向けるようになった。

(3) 教職員としてどのようなことをやっている自分なら、やりがいや役に立っていることを実感できるのか
 これまでを振り返り、やりがいや役に立っていると実感したことを下の表に記入してみましょう。

やりがいや役に立っていると実感したこと	
授業等	(例) 授業で子どもたちから活発に意見が出され、授業後の子どもたちの満足度がとても高かったこと
校務分掌等	(例) 体育主任として運動会が成功し、子どもたちはもちろん職員や保護者も喜んでくれたこと
その他	(例) 家庭訪問や教育相談を行い、子どもが前向きになってくれたこと

3 キャリアデザインを描く

(1) 長期的なキャリアデザイン

【記入又は参考例】

◆「職等」

教諭、養護教諭、栄養教諭、指導教諭、スーパーティーチャー、主幹教諭、教頭、副校長、校長、教育行政から記入する。

◆「身に付けること」

「ライフステージに応じて求められる資質・能力」(P 4 1)、「様々な職務と必要な資質・能力」(P 4 2～4 6)

「キャリアデザインを広げるための免許・資格」(P 4 8～5 1)を参考に記入する。

◆「経験したいこと」

校務分掌、部活動等を具体的に記入する。「学校外での学び」(P 5 4～5 7)を参考に受講したい研修等を記入する。

◆「勤務校」

学校種、小・中・大規模校、普通科・職業学科等(高等学校)、障がい種等(特別支援学校)を記入する。

「キャリアデザインに応じた交流・派遣等」(P 5 9～6 2)を参考に記入する。

キャリアの方向性

目指す教職員像

年齢等

◆職等

◆身に付けること、経験したいこと、勤務校等

年齢等

◆職等

◆身に付けること、経験したいこと、勤務校等

年齢等

◆職等

◆身に付けること、経験したいこと、勤務校等

年齢等

◆職等

◆身に付けること、経験したいこと、勤務校等

年齢等

◆職等

◆身に付けること、経験したいこと、勤務校等

(2) 短期的なキャリアデザイン

現在～ () まで

【目指す教職員像】

【必要な資質・能力】



ギャップ



【自分の現状】

【「ギャップを埋めるための計画」の参考例】

- ・「キャリアデザインを広げるための免許・資格」(P 4 8 ~ 5 1)
- ・「資質・能力を高めるための学びの場」(P 5 2 ~ 5 7)
- ・「自ら学ぶための休業制度」(P 5 8)

【ギャップを埋めるための計画】